

～下記の研究を行います～

『眼内レンズ位置異常に起因する続発緑内障に線維柱帯切開術、眼内レンズ縫着術を行った症例の検討』

【研究責任者】 雲井 美帆

【研究の目的】 眼内レンズの位置異常に伴う続発緑内障に対する、線維柱帯切開術、眼内レンズ縫着の効果、予後を検討する。

【研究の期間】 研究許可日～2022年3月30日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2017年1月1日から2020年3月31日までの間に続発緑内障で手術を受けた方のうち、線維柱帯切除術、眼内レンズ縫着手術を受けた方。

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、眼圧、視力、手術日、視野検査所見、手術所見、等。

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 眼科 医師 雲井 美帆